

2021年3月11日

株式会社 山陰合同銀行

環境省との「国立公園オフィシャルパートナーシップ」締結について ～中国地方の金融機関で初めての締結～

山陰合同銀行(頭取 山崎 徹)は、環境省と「国立公園オフィシャルパートナーシップ」を締結しましたので、下記の通りお知らせします。

「国立公園オフィシャルパートナーシップ」とは、環境省による「国立公園満喫プロジェクト(※)」推進の一環として策定された「国立公園オフィシャルパートナーシッププログラム」に基づき、環境省と民間企業・団体が相互に協力し、日本が世界に誇る国立公園の美しい景観と国立公園に滞在する魅力を世界へ発信し、国内外からの国立公園利用者の拡大を図ることで、国内外の人々の自然環境の保全への理解を深めるとともに、国立公園の所在する地域の活性化につなげることを目的としています。

当行では、これまで山陰海岸国立公園および大山隠岐国立公園内並びにその周辺地域において、森林保全活動や海岸清掃、また環境保全団体との連携など、地域の環境保全に向けた取り組みを展開してまいりました。このたび環境省と国立公園オフィシャルパートナーシップを締結したことで、これまでの活動を継続するとともに、オフィシャルパートナーとして環境省と連携し、当行が発行するディスクロージャー誌等のプロモーションツールを活用して国立公園の魅力や情報の発信を行うなど、国立公園の利用者の拡大や地域内の商工関係事業者や自治体の発展に貢献できるよう尽力してまいります。

記

締結日：2021年3月10日(水)

締結期間：締結日から2025年12月31日まで

取組内容：森林保全活動や海岸清掃等の実施(継続)

ディスクロージャー誌等を活用した国立公園満喫プロジェクト等の情報発信
セミナー・研修会等による国立公園の認知度向上 など

以上



調印式の様子



国立公園
オフィシャルパートナー

オフィシャルパートナーロゴ



※国立公園満喫プロジェクト

2016年3月30日に政府が定めた「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき、日本の国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化を図ることを目標に、全国8カ所の国立公園において、訪日外国人を惹きつける取り組みを先行的・集中的に実施することで、優れた自然景観を守るとともに、地域の活性化を図るプロジェクト。今後はウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応として、国内誘客やワーケーションの推進に向けた取り組みに注力するほか、これまで得られたノウハウを他の国立公園へも水平・垂直展開していく方針。